

# 小学校社会科授業実践例

## 児童が問題解決への見通しをもつ授業の実践

単元名 火災から人々の安全を守る(全8時間) (第3学年内容(3) 地域の安全を守る働き)

単元の学習課題 火災から私たちの安全を守ってくれる人たちはどのような取組をしているのだろうか

社会科の学習過程のイメージ	学習活動	評価規準
<b>課題把握</b> 動機付け 方向付け	・火災に関する資料から、地域の安全を守るための働きについて単元を見通して学習課題を設定する。 ・前単元の学習を生かして、単元の学習課題に対する予想を交流し、学習計画を立て、解決の見通しをもつ。	・火災の際に安全を守るための関係機関や人々の働きに着目し、問いを見いだしている。(思・判・表) ・火災から地域の安全を守る働きについて、学習計画を立て、解決の見通しをもっている。(主学態)
<b>課題追究</b> 情報収集 考察・構想	・消防士の話を聞いたり、訓練・点検の様子を観察したりし、消防署の人たちの働きを調べる。 ・身近な消防施設や教科書等から火災から地域を守る働きについて調べる。	・必要な情報を集め、読み取り、緊急時に対処する体制や関係機関が地域の人々と協力して火災などの防止に努めていることを理解している。(知・技)
<b>課題解決</b> まとめ	・調べたことを基に、消火・防火についての関係図を作り、説明し合い、火災から安全を守る人々の働きをまとめる。	・連携・協力している関係機関の働きを比較・分類したり、関連付けたりして関係機関の相互の関連を考え、表現している。(思・判・表)
<b>新たな課題</b> 振り返り	・火災から地域や自分自身の安全を守るためにできることを選択・判断し、伝え合う。	・学習したことを基に火災から地域や自分自身を守るためにできることを考えようとしている。(思・判・表) (主学態)

### 単元の学習課題に対して、予想を交流し、学習計画を立てる活動

**単元の学習課題に対して、予想を考え、交流する**

一刻も早く動けるように24時間準備していると思う

消防学校での経験をいかしていると思う

いろいろな人が協力していると思う

前単元(警察署)の学習を生かした児童の予想を、「火災の備え」「火災時の対応」「消防署以外の人たちとの協力」の3つに分類しながら板書し、今後、「何を調べるか」を明確にしました。

**予想をもとに、調査方法、追究方法を吟味し、学習計画を立てる**

教科書や資料、地図帳、図書館の本で調べたい

友だちと一緒に調べようと思ってるけど、うまくできるかなあ

学習計画

学び方① 2人でやります。理由はわからない場所があったら教えてもらえるから

課題① 火事が起きる前、どんな準備をしているのか?

学び方②

児童が自ら学習計画を立てられるように、1人1台端末に学習計画シートを配り、「いつ、何を、どのように学ぶのか」を書けるように支援しました。

学習計画を立てる際には、単に子どもに任せるのではなく、**既習を生かしているか、学習方略をどう意味付けているか**、という視点で支援することが大切です。

警察署の学習の時は、どんな方法で学んだかな?

みんなで、警察署に行って、知りたいことを聞いたよ。

学び方① 警察署の時と同じように、みんなで消防士さんにインタビューする。

課題① 火事が起きる前、どんな準備をしているのか?